
○国際交流員のコラム○

●近くて遠い思い出●

鹿児島県国際交流員 金 孝真（韓国出身）

来月、新しい国際交流員たちが来日する予定です。毎年、新しい国際交流員たちが来ると県ではオリエンテーションを行います。今年は、新型コロナウイルスの影響により、開催が難しいと判断し資料を配布することとしました。私は、その資料の中で「CIR(国際交流員)の職務について」を作成させていただきましたが、それを作成しているうちに、私の来日前の思い出がよみがえりました。

国際交流員になるために受験したことや、滞在許可に必要となる犯罪経歴証明書を申請するために初めて警察署に行ったこと、そして、在大韓民国日本国大使館でのレセプションや、そこで初めて出会った今の韓国担当者(担当者は、当時在大韓民国日本国大使館に出向し、私の来日とほぼ同じ時期に帰鹿したのです)、出発前や来日直後のオリエンテーション等々、既に近くて遠い思い出のようですね。

今回、資料の作成を通じ、たくさんの思い出が浮かんでリフレッシュすることができました。これからも頑張っていきます！

そして、新しい国際交流員の皆様、これからの鹿児島での生活を満喫してください。私もまだまだ知らないことが多くて頼りになるかはわかりませんが、何か私にできることがあれば言ってくださいね！



来日直後、永田町駅で撮影した
鹿児島県 PR ポスターとパンフレット